File-SP30

<介護の未来を考える会in上越 様>

上映日:2018/07/28(土) 場所:上越市民プラザ(新潟県上越市)





情報を受け取る側から発信する側に。地域での活動の幅が広がるきっかけとなりました。

●上映会を開催するに至った経緯を 教えて下さい。

今年の2月に新潟県新潟市で上映会があり「ケアニン」を初めて観ました。その時に上越市でも開催したい、もっとたくさんの方々に観てもらいたい、福祉に携わるすべての方々に伝えたい、との思いが強くなり7月の開催を決めました。

●実行委員会は、どのようなメンバーで しょうか?

認知症介護実践者リーダー研修の受講生として出会い、そこで意気投合し、地域で何かできないか熱く語り合っていた熱い仲間4人組です。

●資金はどのように捻出しましたか?

企画当初は持ち出しも予想していましたが、入場料1人1,000円での設定で入場人数が予想以上に多かった為、持ち出し無しで上映会を開催することが出来ました。当日は82名の方にお越しいただきました。

●地域へどのように告知をしましたか?

地域包括、介護事業所、看護学校、専門学校、薬局、病院、公共施設、市民団体等へのチラシの配布とお知らせ、FB やSNSからの発信、家族の会へ参加しての告知、公共施設へポスターの掲示をお願いするなど地道に活動していきました。特に効果があったのはやはり、直接事業所へ足を運びお知らせしたことが集客に繋がったと思います。

●上映会当日の様子や、上映会開催の 感想を教えてください。

すごく良い映画だ、今後も上映会を続けて欲しい、もっとたくさんの方に観てもらいたい、大事な人に会いたくなった、介護職という仕事に誇りを持てた、などの言葉を頂きました。

上映終了後、皆様を送る際、〇〇市でも上映会を開催して欲しい!この活動は続けて欲しい!とのお言葉を頂きました。また、実行委員へのねぎらいの言葉をかけて下さる方が多くとても嬉しかったです。

●地域の方々と繋がったエピソードがあれば教えてください。

上映会終了後に懇親会を開催しました。 様々な職種、立場の方々から感想やア ドバイスを頂きました。上映会が地域で の活動の幅を広げられるきっかけとなり ました。

●今後、上映会を開催される主催者の 皆さんに向けて、メッセージをお願いし ます。

今回上映会の実行委員をさせて頂き、 情報を受け取る側から発信する側になりました。自分たちの思いを形に出来る 体験はそう出来るものではありません が、私たちは伝える難しさ以上に伝わった達成感と感動を共有できた喜びと新 たな仲間に出会うことが出来ました。この映画は人の心を動かすことが出来ます。介護の未来を明るく元気にしていく チャンスです。是非、上映会を開催してください。

ご担当者:久保 悦子さん